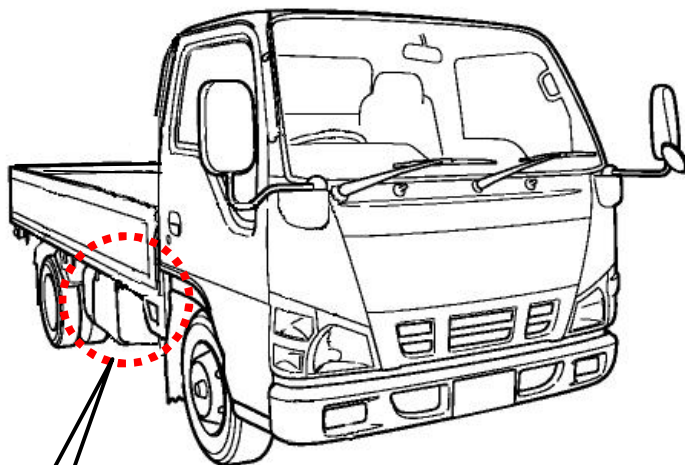
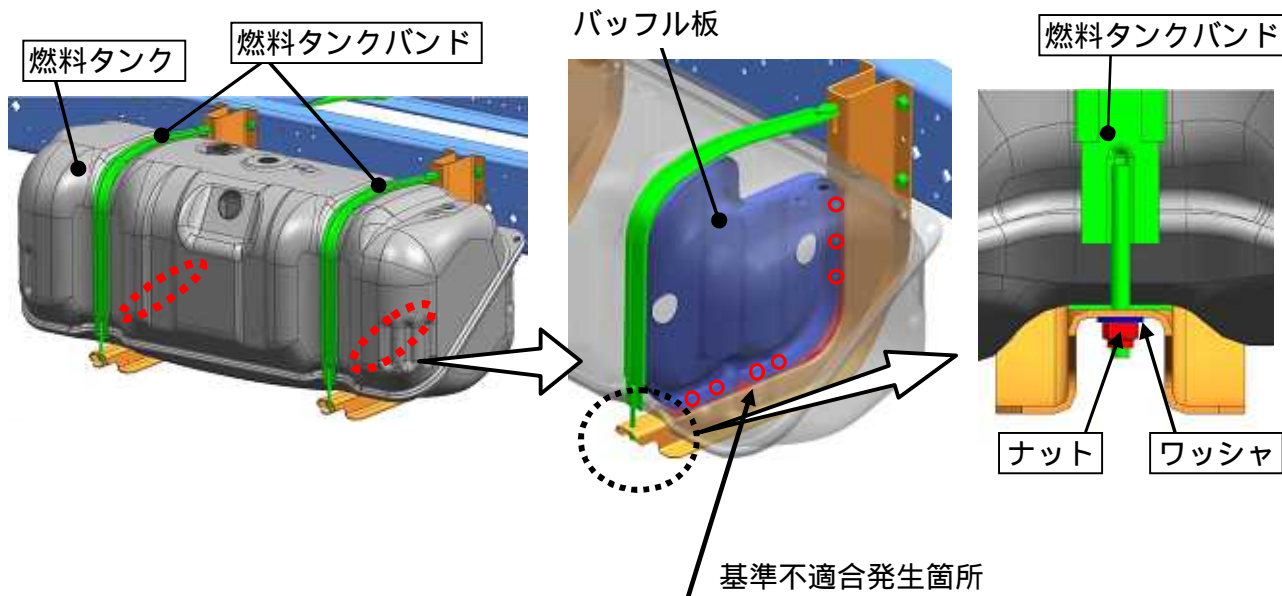


改善箇所説明図



車両右側面図

燃料タンク透視図



トラックの燃料タンクにおいて、燃料タンクバンドを過大な締付けトルクで固定したため、当該タンク内部のバッフル板（燃料液面の揺動を抑止する仕切板）のスポット溶接部に過大な力が加わっているものがある。そのため、車両走行時の振動により、当該溶接部に亀裂が入り、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。

改善の内容：

全車両、燃料タンクバンドを改善品に交換するとともに、ナットを新品にし、ワッシャを追加し、対策の締付け方法にて締付ける。また、燃料タンクのバッフル板溶接部を点検し、スポット溶接部に亀裂が生じているものは、燃料タンクを新品に交換する。

識別：燃料タンク後部に黄色ペイントを塗布する。

注： は、措置する部品を示す。